

アイデア対決・全国高等専門学校ロボット・コンテスト

日時 平成22年11月21日(日)
会場 国技館

【全国大会 競技結果】

団体名等	学校名(チーム名)	ロボット名	団体名等	学校名(チーム名)	ロボット名
ロボコン大賞	仙台高専 (名取キャンパス)	アルヨ アルヨ Aruyo = Aruyo	激走賞	松江高専	ホームिंग Homing
優勝	鹿児島高専	ローズロード Rose Road	特別賞 本田技研工業株式会社	岐阜高専	アクセル Accel
準優勝	和歌山高専	ウメンライダークワカヤマ ウメンライダー W	特別賞 電気事業連合会	鶴岡高専	プリンアラモード ぷりん☆A! LAもーど♡
アイデア賞	奈良高専	ハヤブサ 隼	特別賞 マブチモーター株式会社	長野高専	メタリオット
技術賞	岐阜高専	アクセル Accel	特別賞 株式会社安川電機	群馬高専	ヴォージュール Voiture
デザイン賞	熊本高専 (八代キャンパス)	スチームランナー	特別賞 東京エレクトロンFE株式会社	熊本高専 (八代キャンパス)	スチームランナー

大賞受賞の瞬間は、「何やらえらいことになったな…」くらいの感じで、自分達に起こっていることを正しく理解することができませんでした。私達はこの半年間、ロボコン大賞を狙ってロボットを製作してきた訳ではなく、ただ自分達が実現したいアイデアでロボットを作ってみたくて部員全員が一丸となって製作してきました。その結果が、ロボコン大賞という最高の栄誉で評価されたことを、部員一同心から誇りに思っています。そして、私達の活動を日ごろから応援してくださっている多くの方々はこの受賞を報告できることを嬉しく思っています。

仙台高専機械工学科5年 武田 広貴 (メカトロニクス研究部会長)



全国高等専門学校プログラミング・コンテスト

開催期日: 平成22年10月16日(土)~17日(日)
会場: 高知市文化プラザかるぽーと

【課題部門】 【自由部門】

賞の名称	タイトル	高専名	賞の名称	タイトル	高専名
文部科学大臣 最優秀賞	べらぐる - Various Languages Gourmet -	松江高専	文部科学大臣 最優秀賞	MINAMO STYLE - 水面流 -	香川高専 (詫間キャンパス)
優秀賞	タビは道づれ	舞鶴高専	優秀賞	ねこみゅ〜	松江高専
特別賞	すれちがいステーション	鳥羽商船高専	特別賞	Connect Beat!	長野高専
特別賞	旅 cococolo	東京高専	特別賞	救急 Res : Q - 携帯端末を用いた音声反応型記録システム -	米子高専
特別賞	文学探訪 - Literature Navigation -	香川高専 (詫間キャンパス)	特別賞	ガリガリはんがリアン - コンピュータではじめる木版画 -	徳山高専
特別賞	パーチャリ・トラベラー! - エアロバイクで旅に行こう! -	舞鶴高専	特別賞	弓道 MASTER - 理想の射型をアドバイザー -	熊本高専 (熊本キャンパス)
敢闘賞	関古園 (かんこどり) - カッコウのシャッターチャンス -	香川高専 (高松キャンパス)	敢闘賞	i3 Desk - 次世代グループミーティング総合ツール -	鈴鹿高専
敢闘賞	ふれんだー - 旅館の友 -	徳山高専	敢闘賞	砂であそぼう!! - 砂で描くメッセージ -	福井高専
敢闘賞	Time Travelers - 時を超える。旅をしよう -	一関管高専	敢闘賞	くる占 - 3Dディスプレイで占う相性占い -	鳥羽商船高専
敢闘賞	旅ログ!!	新居浜高専	敢闘賞	クラウドアート	石川高専
敢闘賞	Trags - ヘッドマウントディスプレイで行く旅の旅 -	佐世保高専	敢闘賞	メロディ&リズム - 1/F ゆるぎとのフュージョン -	小山高専
敢闘賞	旅コミ3 - 旅を楽しむ次世代旅行サポートシステム -	高知高専	敢闘賞	TapoHolic - テーブルタップによる電力管理システム -	沼津高専
敢闘賞	A2D Album	福島高専	敢闘賞	RIVIEW - 対話的仮想学習世界 -	長岡高専
敢闘賞	〜F.A.P.D.M.P.〜 - 旅の補助、コミュニケーション -	木更津高専	敢闘賞	胸部コンピュータ支援診断システム	大分高専
敢闘賞	UI/UXAndEs - 被写体を意識する Web カメラ -	弓削商船高専	敢闘賞	Tap, Clap, Stamp! - ボディパーカッションしよう! -	八戸高専
敢闘賞	SPACE ARK - 僕らの箱舟に夢をのせて -	小山高専	敢闘賞	ノータッチちゃん - 完全非接触によるマンマシンインターフェイス -	高知高専
敢闘賞	タビプラス - アドベンチャー型旅アシスタンス -	奈良高専	敢闘賞	Image Dresser	久留米高専
敢闘賞	旅のおともぐるみ - あなたのかわりにおともします -	久留米高専	敢闘賞	magic @ home - エアスターで家電制御 -	鳥羽商船高専
敢闘賞	フォトバク - 過去と今を繋ぐ写真 -	富山高専 (射水キャンパス)	敢闘賞	幻想のま - とある書道の代筆者 -	富山高専 (射水キャンパス)
敢闘賞	すれちがい - すれちがい型旅情報収集システム -	茨城高専	敢闘賞	Split - Simple is Best な 3D ブラウザー -	奈良高専

【競技部門】

賞の名称	タイトル	高専名
文部科学大臣 最優秀賞	インピーダンスZ - アドミタンスの逆数 -	石川高専
準優勝	大地水浸し計画 - お前はもう、沈んでいる -	松江高専
第三位	高専の治水基礎 B	長野高専
特別賞	瓶頸クラブ - 亀がいるだけで -	近畿大学高専
特別賞	まったり水撒き	群馬高専
特別賞	水亀 - みずゲーム -	豊田高専



【課題部門】高知高専チーム(左から電気工学科5年:フォン・森本、専攻科1年:笹岡、指導教員:今井)

私は、全国高専プロコンに初めて参加しました。「旅とコンピュータ」というのが今年の課題部門のテーマで、私たちのチームは旅先でのコミュニケーションに重点を置いた携帯情報端末(iPod touch)用のアプリケーションソフト「旅コミ3」を作りました。予選の段階からチームメンバーの3人で何度も議論を交わし、より良いアプリケーションにするために様々な試行錯誤を行い、予選を突破することができました。残念ながら本選では、入賞とはなりませんでしたが、このプロコンを通して様々な知識やスキルを身につけることができました。プロコンは私にとってとても良い経験になりました。

高知高専専攻科 機械・電気工学専攻1年 笹岡 勇佑

全国高等専門学校デザイン・コンペティション

開催期日: 平成22年11月13日(土)~14日(日)
会場: 八戸市公会堂・公民館

【環境デザイン・コンペティション】

受賞名	高専名	作品名
最優秀賞(文部科学大臣賞)	米子高専	ANAGRAM ~オモイデノコウカン~
優秀賞	鹿児島高専	焼酎蒸留粕を用いた多機能エコボット
優秀賞	呉高専	段暖 ~瀬戸の知恵~
審査員特別賞	八戸高専	BEAT SENSE ~だぐめぐ~
審査員特別賞	徳山高専	生活排水で発電 ~明かりをつけちゃろう!~

入選: 予選通過作品の全てとする

【構造デザイン・コンペティション】

受賞名	高専名	作品名
最優秀賞(国土交通大臣賞)	新居浜高専	B B (Beautiful Bridge)
優秀賞	米子高専	SAP5
優秀賞	和歌山高専	技
日刊建設工業新聞社賞	石川高専	てら・つながる
審査員特別賞	徳山高専	らち☆すた
審査員特別賞	金沢高専	D・ブリッジ

私は、2008~2010年のデザコンに、構造デザインコンペティション部門で参加しました。構造デザインコンペティション部門は、橋の強度やデザイン性を競う部門で、橋の設計条件は毎年変わります。このため、様々な試行錯誤をする必要がありました。私はデザコンを通して、設計通りにいかず、すぐ橋が壊れたときの挫折感や、期限間近になっても作品が完成していないときの焦燥感など様々な経験をしました。しかし、設計通りのものができた時にはとても達成感があります。この経験を、技術者として「ものづくり」をする際には役立てていきたいです。また、後輩たちにもデザコンを通して様々なことを経験してもらいたいと思います。



八戸高専専攻科 建設環境工学専攻1年 藤澤 慶紀

全国高等専門学校英語プレゼンテーション・コンテスト

開催日時: 平成23年1月29日(土)~30日(日)
会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター国際会議室

【プレゼンテーション部門】

1位	大分高専	長野 みゆき 森永 彩花 高野 明日香 "Mottainai Things and Their Improvement"
2位	松江高専	寺田 早織 太田 雅 久村 晃生 "Futures"
3位	宇部高専	河村 真理子 藤本 千裕 井ノ口 裕晃 "The ABCs of Marketing for the Future Engineer"

【スピーチ部門】

1位	福島高専	目黒 茜 "Changing Ourselves to Be Ready for Globalization"
2位	長岡高専	吉原 啓太 "Insights and Growth through Cultural Encounters"
3位	岐阜高専	嶋口 幸恵 "Will We Ever Find an Answer to This?"

【特別賞】

明石高専	卜部 真実 大谷 瑞季 川端 栄 "Revitalizing Motoko"
------	---

"Practice makes perfect." 私がスピーチコンテストを通して学んだことです。この経験は自分自身と自身の英語能力に向き合うきっかけを与えてくれました。原稿を何度も書き直し、日々練習を重ねた結果、素晴らしい賞を頂くことができました。これからも「英語が使える高専生」を目指して頑張っていきたいです。ありがとうございました。福島高専 コミュニケーション情報学科2年 目黒 茜

プロコンで優勝したことが今でも信じられません。卒研や就職準備で忙しい合間をぬっての練習は大変でしたが、努力が報われてうれしく思います。この貴重な経験は私達にとって大きな財産となり、「やればできるんだ」という自信にもつながりました。これからは英語だけでなく人生の様々なことにも挑戦していきたいです。大分高専 制御情報工学科5年 長野みゆき

